

日本最南端の大自然と文化の町



たけだみちょう

TAKE FREE
ご自由にお持ち帰り下さい

社協だより

ふれあいネットワーク



いきいきデイサービス うふたき会 入会式
(平成24年4月13日 小浜ふれあいセンターにて)

■小浜島のお年寄りがつどい、新入会の女性4人はウェディングドレスを着て、うふたき会のボランティアと一緒に楽しいひとときをすごしました。

竹富町社協広報誌

社協だより

No. 16

July 2012



いきいきデイサービス事業風景	1
善意のご紹介・高齢者ゆくい処ウイヌ家オープン	2
ボランティア活動推進校(竹富小中学校)だより	3
平成23年度事業報告	4
平成23年度資金収支計算書・財産目録・西表島生きデイ交流会	5
赤い羽根共同募金実績報告	6
歳末たすけあい義援金内訳	7
覚えておきたい手話・平成24年度社協会員募集	8

編集・発行 / 社会福祉法人 **竹富町社会福祉協議会** / 事務局 〒907-0012 石垣市美崎町 16 番地の 6

TAKETOMI TOWN SOCIAL WELFARE CONFERENCE

指定居宅介護支援事業所
指定通所介護事業所
訪問介護ステーション

さみん

Phone(0980)84-3302 (直)・(0980) 82-3002 (Fax 兼用)
E-mail:takesyakyou@cronos.ocn.ne.jp

～善意のご紹介～
—寄付金をありがとう—



本会の社会福祉事業のためにと、次の方々から、ご芳志をいただきました。本町の福祉向上のため、有効に活用させていただきます。(平成24年3月～)

氏名・団体名	金額・御品名	適要
コープおきなわ 石垣地域協議会 様	30,000	一般寄付
玻座真 武 様	10,000	一般寄付
陸上自衛隊 那覇駐屯地曹友会 様	車イス1台	物品寄贈
那覇市垣花奉頌会 様	車イス1台	物品寄贈
宮里彦一 様	2,000	一般寄付

川満栄長 町長が「高齢化社会が進む中、身近な地域で気軽に集まることができる拠点施設として整備された町内最初のゆくい処が十分に活用されることを願っている」とあいさつ。次呂久英夫 町社協会長、宮良正章 黒島公民館長のあいさつに続いて、土地・建物を提供した 玻座真 武さんに川満町長から感謝状が贈られました。また、地域の子どもたちによる遊技や舞踊も披露され、老人クラブ会員や、関係者らが和やかに施設完成を祝いました。

竹富町社協では、同施設を活用し、通所介護サービスを始め、入浴サービスや認知症予防、転倒予防教室なども展開していく。ちなみに「ウイヌ家」の名称は、土地・建物を提供した玻座真 武さんが名付けたもので、もともと黒島にあった屋号だということです。

高齢者ゆくい処ウイヌ家オープン

☆地域あげて開所祝う

平成24年4月23日、黒島・宮里集落内で高齢者ゆくい処「ウイヌ家」の開所式(主催・竹富町、竹富町社会福祉協議会)が執り行われ、関係者を多数招き、和やかに施設完成を祝いました。

高齢者ゆくい処は、地域のお年寄りが気軽に集まれる施設として、民家を町が買い取り、改装・整備したもので、竹富町社協が行っている通所介護サービスの拠点としても活用される。

開所式では、関係者がテープカットを行ったあと



～善意のご紹介～
—寄付金をありがとう—



本会の社会福祉事業のためにと、次の方々から、ご芳志をいただきました。本町の福祉向上のため、有効に活用させていただきます。(平成24年3月～)

氏名・団体名	金額・御品名	適要
コープおきなわ 石垣地域協議会 様	30,000	一般寄付
玻座真 武 様	10,000	一般寄付
陸上自衛隊 那覇駐屯地曹友会 様	車イス1台	物品寄贈
那覇市垣花奉頌会 様	車イス1台	物品寄贈
宮里彦一 様	2,000	一般寄付

川満栄長 町長が「高齢化社会が進む中、身近な地域で気軽に集まることができる拠点施設として整備された町内最初のゆくい処が十分に活用されることを願っている」とあいさつ。次呂久英夫 町社協会長、宮良正章 黒島公民館長のあいさつに続いて、土地・建物を提供した 玻座真 武さんに川満町長から感謝状が贈られました。また、地域の子どもたちによる遊技や舞踊も披露され、老人クラブ会員や、関係者らが和やかに施設完成を祝いました。

竹富町社協では、同施設を活用し、通所介護サービスを始め、入浴サービスや認知症予防、転倒予防教室なども展開していく。ちなみに「ウイヌ家」の名称は、土地・建物を提供した玻座真 武さんが名付けたもので、もともと黒島にあった屋号だということです。

高齢者ゆくい処ウイヌ家オープン

☆地域あげて開所祝う

平成24年4月23日、黒島・宮里集落内で高齢者ゆくい処「ウイヌ家」の開所式(主催・竹富町、竹富町社会福祉協議会)が執り行われ、関係者を多数招き、和やかに施設完成を祝いました。

高齢者ゆくい処は、地域のお年寄りが気軽に集まれる施設として、民家を町が買い取り、改装・整備したもので、竹富町社協が行っている通所介護サービスの拠点としても活用される。

開所式では、関係者がテープカットを行ったあと





竹富小中学校



ボランティア活動推進校だより

竹富小中学校は、平成23年度より、ボランティア推進校2年目を迎えています。竹富島の将来をにやう竹富小中学校の子どもたち。竹富島は美しい赤瓦の家々が建ち並び、白砂の道、青い海、受け継がれる郷土芸能の豊かな島であり、観光客も多く訪れます。そこで、小中学生でもできる「村づくり」（＝地域貢献）は何かないかと考えました。花の苗の栽培活動や無料配布、お年寄りとの交流を通してコミュニケーション能力を向上させると共に、生まり島を愛し、大切にす郷土愛を育むことを目的にボランティア活動推進校を引き受けたのです。

活動内容の1つ目は、「**トキメキ出会い。おじい、おばあ 元気で長生きしてね!**」大作戦 と称し島のコミュニティセンターで島のおじいやおばあたちに昔の遊びや、わらべ唄などを教わり、楽しく元気になってもらう相互交流をしました。さらに島のおじいやおばあに日頃の感謝の気持ちを込めて、年賀状を送り、気持ちを伝えました。

活動の2つ目は、「**花で明るく。美ら島・竹富!**」大作戦と銘打ち、花の栽培を児童生徒全員で行うことです。種まき、芽が出るとそれをプランターやPP鉢にうつしかえる作業（鉢上げ作業）を児童生徒はもちろん、職員も一緒になって行っています。去年は4千鉢ほど、今年は6千鉢ほどの花の苗をみんなで作ることができました。

種から育てると大変ですが、「自分が育てた花」という自覚が育ちます。その育てた花を地域の方々へ配布したり、スンマシャー（東集落の入り口にある）や、赤山公園の花壇に花を植えたりしました。もちろん、正門の花の植え付けもします。観光客の方々も校門の花の美しさに足を止めます。

日頃の灌水活動はもちろん、児童生徒で行います。そのほかに夏休みや冬休みなど、長期の休みになると、親子で灌水を協力してもらっています。子供たちの育てた花をPTAも協力して維持してもらっています。子供たちの周りも花いっぱい。心の中にも花いっぱいです。今年も竹富小中学校は「**花いっぱい、あいさついっぱい、読書いっぱい**」の学校を目指して、子供達と共にボランティア活動推進校として頑張っていきます。



(観光客の足が止まる竹富小中学校正門)





平成23年度事業報告



1. ◆老人福祉活動

◇老人福祉週間行事

- ✓ 敬老会（各公民館主催の行事等で85歳以上の長寿者へ記念品贈呈）
・対象人員 196名 記念品 ステンレスマグボトル
- ◇ 竹老連老人GB大会・芸能大会・三世代GB大会・GG大会及び八重山地区老人スポーツ大会、八重山地区老人芸能大会への参加協力

2. ◆児童福祉活動

✓◇児童福祉週間行事

- こいのぼり掲揚式（4/28 竹富保育所）
- ◇ 幼稚園・保育所・地域高齢者との交流ミニサービスの実施（14回）
- ✓◇ 子供遊び場遊具の設置（白浜公民館）
- ✓◇ ボランティア活動指定校助成金（竹富小中学校）

3. ◆障害児（者）福祉活動

- ◇ 第3回八重山地区身体障害者スポーツ大会参加協力（10/23 石垣市運動公園陸上競技場）
- ◇ 八重山地区障がい（児）者ふれあい広場（11/20 石垣市運動公園屋内練習場）全体レク・ゲーム参加者 230名
- ◇ 共同作業所スオウの木へ、ふれあい広場参加助成金支給（20,000円）

4. ◆生活福祉資金貸付事業

- 町内の低所得者の自立更正を助けるため、次のとおり事業を実施した。
- ◇ 生福資金長期滞納者への償還通知、償還指導
- ◇ 生活福祉資金貸付に関する相談（相談件数4件）

5. ◆共同募金運動

① 赤い羽根共同募金運動の実施

- ◇ 共同募金運動による懸垂幕の掲示（10/1~12/28）
- ◇ ポスター、壁新聞の掲示（各地区、学校）共募チラシの配布（2,200枚）
- ◇ 標語入り花の種子の配布（500袋、事業所、募金奉仕者）
- ◇ 共同募金目標額 1,671,000円 実績額 1,628,100円

② 歳末たすけあい運動の実施

- ◇ 運動期間 平成23年12月1日~12月31日まで
- ◇ 歳末たすけあい運動チラシの配布（2,200枚）
- ◇ 募金総額 1,216,441円
- ◇ 配分総額 1,149,362円（次年度繰越金 67,079円）
- ◇ 義援金一人当たり 20,000円（対象者53名）
- ◇ 要介護高齢者 2名 要支援高齢者 29名 高齢者世帯 4名
心身障害児者 10名 生活困窮世帯 8名 合計 53名
- ◇ ふれあい交流ミニサービス（8地区・8回）延べ利用者（222名）
- ◇ 地域福祉・在宅サービス事業費 89,362円

6. ◆ボランティア活動

- ◇ ボランティア団体育成指導（保険加入80名）

- ◇ ボランティア活動記録手帳の配布（85冊）

- ◇ ボランティア団体の育成・連絡会・交流会の開催（13回）

- ◇ ボランティア団体助成金の支給（8地区）220,000円

- ◇ バリアフリー教室（10/14 波照間小中学校）沖縄総合事務職運輸部主催
高齢者や障がい者とのコミュニケーション方法及び介助方法や器具の取扱い等、高齢者疑似体験もまじえ、バリアフリーについて学習

7. ◆民生・児童委員活動

- ◇ 八重山地区民児協総会（4/19 石垣市健康福祉センター）
- ◇ 民生委員・児童委員活動強化週間施設訪問（5/18 南風見苑）
- ◇ 八重山地区主任児童委員連絡会（6/22 ホテル日航八重山）
- ◇ 八重山地区民生委員・児童委員研修会（6/22 ホテル日航八重山）
- ◇ 沖縄県社会福祉大会（11/15 沖縄コンベンションセンター）
- ◇ 第54回沖縄県社会福祉大会「大会長表彰・九社連会長表彰」伝達表彰式（12/6 竹富町役場町長室）被表彰者（河合正恵・新盛桂子・屋良君子）

8. ◆介護予防・生活支援事業

家に閉じこもりがちな、一人暮らし高齢者及び高齢者世帯等に対し、健康チェック、軽スポーツ、レクリエーション、園芸活動、日常生活動作訓練等を提供し、高齢者の自律への助長、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上等を図ることを目的に次のとおり、事業を実施した。

- ◇ 生きがい対応型 ティサービス事業（活動回数 114回 延利用者 1,606名）
健康チェック 1,138回 スポレク活動 1,367回 園芸・趣味活動 1,360回

9. ◆地域支え合い体制づくり事業

- ◇ 地域で暮らす高齢者や障害のある人など、見守りや、ちょっとした支えを必要としている人を地域全体で支えることを目的に、竹富町で初めて大富地区に地域支え合い体制づくり推進会を設置。
- ◇ 推進会では、地域の中で活躍する人達の連携体制をつくり、地域の見守り、声かけ等の充実を図り、問題の早期発見、早期予防、解決していける支え合い体制づくりを推進。
- ◇ 推進会議の開催 10回（支え合いマップづくり、マップの分類項目確認）
- ◇ 交流の集い 3回（上映会、体操、ゲーム・レク、沖縄芝居鑑賞会）
- ◇ 視察・研修 1回（石垣地区地域福祉ネットワーク推進会視察）

10. ◆訪問介護サービス事業

要介護状態にある高齢者等に対し、訪問介護サービスを提供した。

- ◇ 訪問介護実績

身体介護	960回	814.0時間
身体生活	67回	101.0時間
生活援助	1,073回	1,073.0時間
合計	2,100回	1,988.0時間

要支援状態にある高齢者等に対し、訪問介護サービスを提供した。

- ◇ 予防訪問介護実績

予防訪問介護Ⅰ	118回	118時間
予防訪問介護Ⅱ	306回	306時間
予防訪問介護Ⅲ	26回	26時間

合 計	450回	450時間
◇ 軽度生活援助事業	457日	457時間
◇ 障害者自立支援法居宅介護等支援事業	36日	69時間

11. ◆居宅介護支援事業

- ◇ 要介護状態又は要支援状態にある高齢者に対し、適正かつ円滑な支援を提供し、居宅サービスの実施後、一月に一度以上利用者宅を訪問し、モニタリングを実施した。
- ◇ サービス担当者会議の開催 48回
- ◇ 居宅介護支援事業 利用者実人数 32人
月平均利用者 22人 述べ人数 268人

12. ◆通所介護事業

- ◇ 要介護状態にある利用者に対し、その利用者の有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、必要な日常生活上の世話及び機能訓練を行った。
- ◇ 通所介護計画に基づき、必要な日常生活上の世話及び介護を行った。
- ◇ 日常生活に係る生活指導、入浴、排泄、食事等の介護に関する相談・援助を行った。

- ◇ サービス提供時の利用者の心身状況等の把握、静養のための必要な措置、病状急変時に主治医等の指示を受け、必要な看護を行った。
- ◇ 月平均利用者 6人
- ◇ 述べ人数 832人 (竹富228人 小浜456人 黒島148人)

13. ◆その他

- ◇ 社協会員入会促進 (会員募集チラシの配布 2,200枚)
- ◇ 会費内訳

戸別会費	1,086戸	542,600円
賛助会費	154名	164,000円
特別会費	39件	390,000円
会費合計		1,096,600円

- ◇ 介護の日記念ふれあいタオル贈呈式 (11/30 船浦中学校図書館)
船浦中生徒会より、竹社協へタオル110枚寄贈 (南風見苑・訪問介護・通所介護・さみん利用者宅・すずむれの会へ配分)
- ◇ 社協だよりの発行 (第15号)
- ◇ 平成22年度事業・資金収支決算について、八重山福祉保健所 福祉班 地域福祉チーム監査担当職員による社会福祉協議会指導監査 (H23.12.9 竹富町社協相談室)

平成23年度資金収支計算書

	単位：円
経常収入	57,090,240
経常支出	52,247,557
経常活動資金収支差額	4,842,683
施設整備等収入	0
施設整備等支出	1,300,000
施設整備等資金収支差額	△1,300,000
財務収入	0
財務支出	897,840
財務活動資金収支差額	△897,840
予備費	0
当期資金収支差額合計	2,644,843
前期末支払資金残高	9,009,370
当期末支払資金残高	11,654,213
収入計	66,099,610
支出計	54,445,397

財産目録

資産の部	
流動資産 合計	15,324,695
預貯金	10,647,177
未収金	4,677,518
立替金	0
会計単位内貸付金	0
固定資産 合計	32,698,298
基本財産	1,000,000
基本財産特定預金	1,000,000
その他の固定資産	31,698,298
車両運搬具	2,203,606
器具及び備品	55,242
退職共済預け金	24,439,450
財政積立基金預金	5,000,000
資産合計	48,022,993

平成24年3月31日

負債の部	
流動負債 合計	3,670,482
未払金	3,491,755
預り金	178,727
会計単位内借入金	0
固定負債	24,439,450
退職給与引当金	24,439,450
負債合計	28,109,932
差引純資産	19,913,061

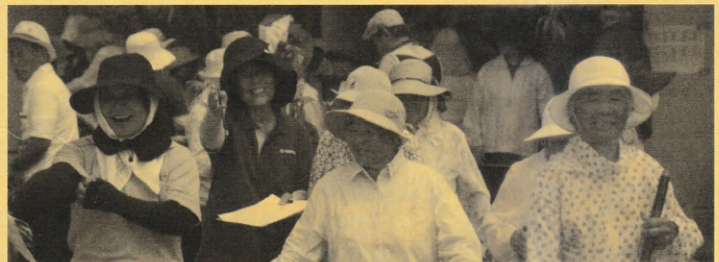
町民の皆様のご協力に対し、心よりお礼申し上げます。上記のとおり、平成23年度決算をご報告させていただきます。今年度も皆様方のご協力よろしくお願い申し上げます。

いきいきデイサービス 西表島 生きデイ交流会

(平成24年6月5日 竹富町立交流センターにて)

西表島のボランティアがつどい、楽しいレクを通じて交流を深めました。

竹富町社協では、生きがい対応型デイサービスのボランティアを随時募集しております。家に閉じこもりがちな一人暮らしの高齢者等を対象に、月1～2回、地域のボランティアさんたちと一緒にデイサービスを行っております。グラウンドゴルフや工作、ときには石垣島に遠足に行ったり、交流会をしたり…活動内容は盛り沢山。あなたも地域のボランティア活動に参加してみませんか？ 詳しくは、竹富町社協(照屋・出野まで)TEL: 84-3302 FAX: 82-3002



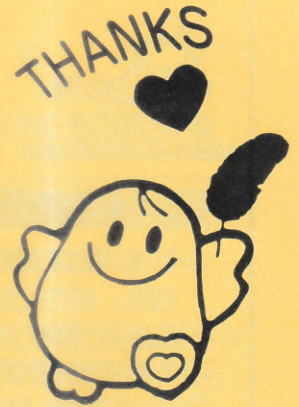
平成23年度 赤い羽根募金 実績報告

目標額 1,671,000 円

竹富町共同募金委員会

実績額 1,628,100 円

達成率 97.4 %!



赤い羽根共同募金の趣旨をご理解、ご協力下さいました町民の皆様、事業所、各職場児童会、生徒会、篤志家の方々に対し、心から厚くお礼を申し上げます。誠にありがとうございました。募金実績の内訳については、次のとおりです。(敬称略)

法人募金					
丸尾建設(株)	30,000	シヤデイ松商	5,000	(株)三光電設	5,000
(株)創進コンクリート	30,000	(株)紫電舎	5,000	(株)一廣工業	5,000
(株)南海土木	20,000	池村建設工業(株)	5,000	(株)大松建設	5,000
高那旅館	10,000	(有)先島メンテナンス	5,000	(有)松川住宅設備	5,000
(株)沖縄土木	10,000	(有)安栄観光	5,000	(有)松代興業	5,000
(株)オキジム八重山支店	10,000	平田観光(株)	5,000	(株)海邦土木	5,000
民宿あけぼの館	10,000	(株)大進建設	5,000	(有)石垣設計室	5,000
(株)八重山毎日新聞社	10,000	南西観光(株)	5,000	(有)日栄電設興業	5,000
(株)由布島	10,000	瀬戸商店	5,000	(株)肥後工務店	5,000
(有)玉盛商会	10,000	(有)伊良部砕石	5,000	(株)守下設計	5,000
西表島交通(株)	10,000	(有)南西造園	5,000	(有)那覇ペーカリー	5,000
(株)東部交通	10,000	(株)りゅうせきエネプロ	5,000	(有)丸文建設	5,000
八重山電気工業(株)	10,000	(株)砂盛工業	5,000	(有)山田書店	5,000
南西開発(株)	10,000	(有)八島企画	5,000	(有)高道	5,000
(有)富成造園	10,000	(株)前木組	5,000	(株)新友建設	5,000
(株)新生	10,000	(株)栄三建設	5,000	(有)大藤建設	5,000
(株)大志土木	10,000	崎原建設(株)	5,000	(株)沖縄環境科学研究所	5,000
(株)共和	10,000	(株)信用組	5,000	(株)チバナ設計事務所	5,000
(株)平田建設	10,000	(株)メンテック	5,000	洲鎌建築設計事務所	5,000
砂盛建設(株)	10,000	(有)大知企画コンサルタント	5,000	ペストコントロール YAIMA	5,000
(有)大里建設	10,000	(有)石波建設	5,000	(有)東洋工業	3,000
共和産業(株)石垣支店	10,000	(有)國光建設	5,000	トーセント	3,000
(有)稲福酒販	10,000	八重設備工業	5,000	(株)与那原建設	3,000
(有)黒島組	10,000	八重山興業(株)	5,000	(有)大三電設	3,000
(有)康雄建設	10,000	照屋建設(株)	5,000	(株)日誠プランニング	3,000
先嶋建設(株)八重山支店	10,000	(株)東山土建	5,000	波照間海運(有)	3,000
西表港運(株)	10,000	崎浜事務機	5,000	(有)兼久建設	3,000
西表総合土木(株)	10,000	(有)南西土建	5,000	(株)大米建設八重山支店	3,000
ヤマト商会	10,000	(有)真和建設	5,000	八建実業(株)	3,000
(有)伊禮建設	10,000	(有)大祐土木設計	5,000	(株)木田商会	3,000
(株)ホームページ設計	10,000	(有)池城設計	5,000	(有)南西土木設計	3,000
(株)先島ガス	10,000	(有)新垣造園土木	5,000	(有)国立	3,000
(株)八重山エンジニアリング	10,000	(有)ヤオキ測量設計	5,000	富川印刷	3,000
栄進建設	10,000	(株)南西工業	5,000	沖縄むつみ消毒(有)	3,000
(株)水圏科学コンサルタント	10,000	(有)西里測量設計	5,000	トムソーヤ	3,000
仲底モーターズ	10,000	(有)砂川興業	5,000	(有)大島設計事務所	2,000
先島交通(株)	10,000	(株)八島建設	5,000	(有)丸栄タイル商会	2,000
(有)ホンダ四輪大川モーター	10,000	(有)洲鎌組	5,000	山本建設工業(株)	2,000
西表造園土木	10,000	高嶺建築設計事務所	5,000	有田保険サポート	2,000
スーパー星砂	5,000	(有)やまと庭樹園	5,000	共立生コン工業(株)	2,000
八重山観光フェリー(株)	5,000	(有)琉水工業	5,000		
(有)八島印刷	5,000	登野原設計室	5,000		
		(有)砂盛土木	5,000		
		(株)秀光建設	5,000		



覚えておきたい手話

Vol.14



日常会話
あいさつ



はい！社協です。



～社協の活動は、住民の皆様を支えられています～
ご協力よろしくお願いします。

平成24年度

社協会員加入受付中！

- ◆戸別会費……………(年間 500円)
- ◆賛助会費……………(年間 1,000円)
- ◆施設団体会費……………(年間 10,000円)
- ◆特別会費……………(年間 10,000円)



社協（社会福祉協議会）は、地域に住む人達全員が参加してつくる福祉団体をめざし、地域の中でしかわからない福祉の問題をそれぞれの立場から話し合い、考え、対処していくことを目的に活動を展開しております。
社協の財源は、赤い羽根共同募金の分配金、寄付金、国、県、町からの補助金、そして皆さんからの会費等で運営しております。しかし、福祉需要は年々広範囲となっているため、その要望と期待に応えるためには、さらに多くの財源を必要としています。あなたも会員になって町民総参加の福祉を実現させましょう。

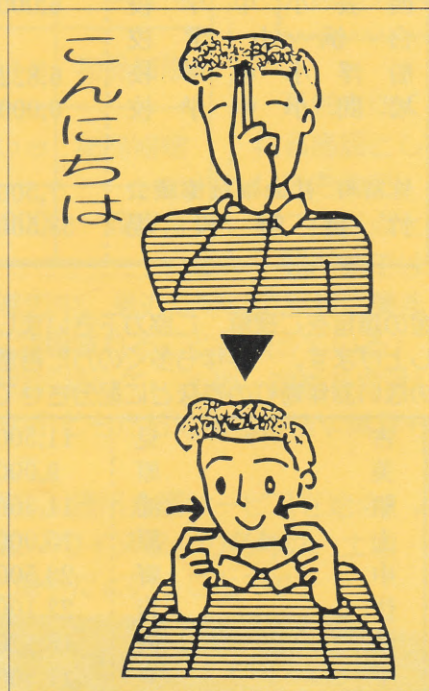


この社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金で作成されたものです。



Vol.14 覚えておきたい手話

日常会話
あいさつ



はい! 社協です。



～社協の活動は、住民の皆様を支えられています～
ご協力よろしくお願いします。

平成24年度

社協会員加入受付中!

- ◆戸別会費…………… (年間 500円)
- ◆賛助会費…………… (年間 1,000円)
- ◆施設団体会費…………… (年間 10,000円)
- ◆特別会費…………… (年間 10,000円)



社協(社会福祉協議会)は、地域に住む人達全員が参加してつくる福祉団体をめざし、地域の中でしかわからない福祉の問題をそれぞれの立場から話し合い、考え、対処していくことを目的に活動を展開しております。
社協の財源は、赤い羽根共同募金の配分金、寄付金、国、県、町からの補助金、そして皆さんからの会費等で運営しております。しかし、福祉需要は年々広範囲となっているため、その要望と期待に応えるためには、さらに多くの財源を必要としています。あなたも会員になって町民総参加の福祉を実現させましょう。



この社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金で作成されたものです。